



協会けんぽ 2022(令和4)年度決算(見込み)のお知らせ

2022年度の決算(見込み)のポイント

2022年度の決算は収入が11兆3,093億円、支出が10兆8,774億円で、収支差は4,319億円となりました。

ポイントとして、収支差は前年度比で増加(+1,328億円)しましたが、この要因は、保険料収入の増加(+1,868億円)より保険給付費の増加(+2,502億円)が上回ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う2020年度の高齢者の医療費の一時的な減少により、後期高齢者支援金に多額の精算(戻り分1,901億円)が生じたこと等によって支出の伸びが抑えられたことによるもので、一時的な特殊事情によるものです。

※詳しくは、協会けんぽホームページをご覧ください。

2022年度決算(見込み) 医療分

収入 11兆3,093億円(+1,813億円)

支出 10兆8,774億円(+486億円)

収支差 +4,319億円(+1,328億円)

準備金 4兆7,414億円(+4,319億円)

※()内は、対前年度比。

保険給付費 63.9%

協会けんぽが医療機関に支払う費用や、傷病手当金等の支払いに要する費用

保険料収入 88.8%

被保険者・事業主の皆さまに納めていただいている保険料

高齢者医療への拠出金等 33.0%

高齢者の皆さまの医療費の一部を現役世代が負担しています。その額は、支出の $\frac{1}{3}$ を占め、重い負担になっています。

今後、団塊の世代が75歳以上となることによって、高齢者医療への拠出金の増加が見込まれています。

支出

約10.9兆円

収入

約11.3兆円

健診・保健指導経費 1.2%

協会事務費 0.9%

その他の支出 1.0%

国からの補助金 11.0%

その他の収入 0.2%

Q 2022年度の決算は黒字額が増加しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

A 協会けんぽの財政は、以下の理由から**楽観を許さない状況**です。

- 収入面では、賃上げによる賃金の上昇が当面は見込まれるものの、被保険者数の伸びが鈍化していることや、不安定な海外情勢や物価高の影響等で経済の先行きが不透明であること等によって、これまでのような保険料収入の増加が今後も続くとは期待し難いこと。
- 支出面では、**医療給付費がコロナ禍前の水準を上回って推移した2021年度(対前年度比+8.6%)をさらに上回り、2022年度は対前年度比+4.4%と高い伸びで推移している**ことや、今後も、**後期高齢者支援金の増加**が見込まれること。

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康増進の取り組みを中心とした医療費の適正化をさらに推進するとともに、安定した財政運営に努めてまいります。

2022(令和4)年度 広島支部の事業報告

加入者の健康度の向上

- ◎「健康づくりの好循環」の定着・浸透
- ◎健康宣言事業所の拡大と健康づくり講座や健康経営セミナーの開催
- ◎健康づくり優良事業所認定及び県知事表彰の実施等

医療費の適正化

- ◎ジェネリック医薬品希望シールの配布
- ◎ジェネリック医薬品の使用割合が高い薬局を優良認定及び訪問表彰の実施
- ◎年1回の健診と早期・軽度での医療機関受診の勧奨等

8月
下旬

「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りします

お知らせを
お送りする方

- ◆主に生活習慣病や慢性疾患などの先発医薬品を長期間服用されている方
- ◆お薬代の自己負担軽減額が一定額以上見込まれる方

※加入者(被保険者)の方の住所へ直接郵送いたします。 ※すべての加入者様に通知されるものではありません。

ジェネリック医薬品とは?

特徴1



効き目や安全性が先発医薬品と同等と厚生労働省から認められたお薬!

先発医薬品の有効成分を利用して開発しているため先発医薬品よりも3~5割程度安くなる場合があります。



特徴2



服用しやすいお薬へ製造の工夫が図られているものもあります!



製剤の小型化

剤形の変更

味の改良

「ジェネリック医薬品希望シール」をご活用ください!

病院や薬局でジェネリック医薬品を希望することを伝えるには、「ジェネリック医薬品希望シール」が便利です。保険証やお薬手帳に貼付し、ご活用ください。



広島支部限定!
サンフレッチェ広島との
コラボシール



お申込みは
こちらから



受けないなんて
もったいない!

生活習慣病予防健診のおすすめポイント

生活習慣病予防健診は35~74歳の従業員(被保険者)様が対象の健診です。

✓ 健診費用がとってもお得!

約18,000円相当の健診が最高5,282円で受診できます。

✓ 充実の検査項目(一般健診)

職場の
定期健診の項目



大腸・胃がん検診
詳細な血液・尿検査

対象の方は追加受診も!

付加健診、
乳・子宮頸がん、
肝炎ウイルス検査

※費用別途

✓ 健康サポート(特定保健指導)が無料!

生活習慣の改善が必要な方は、健康サポート(特定保健指導)が無料で受けられます。

受診までの流れ

STEP
01

健診機関を
決める

県内の実施機関はこちらから▶



STEP
02

健診機関へ
電話予約



STEP
03

保険証を
持って受診



協会けんぽ広島支部からのお知らせ

(2023年8月号)

<発行>



全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

〒732-8512 広島市東区光町1-10-19 日本生命広島光町ビル

お問い合わせ
はこちら

電話番号 082-568-1011(代表)
平日のみ 8:30~17:15
※おかけ間違いにご注意ください



今月の
TOPICS

ACTION!セミナー in広島 ぜひご参加ください。

健康経営を実践する事業所様、また、これからスタートする事業所様を対象に、健康経営セミナーが開催されます。

開催日時 9月8日(金)13:30~17:00

会場 広島国際会議場

お申込み方法・プログラムの詳細についてはこちら▶

